



会報くやまたん

令和7年(2025年)

12月号

令和7年12月1日発行

発行者 白崎哲史

我孫子市つくし野1-16-10

会報部 編集者

中村育子



落ち葉散り敷く山
― 錦秋の奥多摩 ―

三頭山 11/1(土)

12月の定例会は

12月2日(火)19:00～

アビスタミニホール

定例山行計画

ご案内



下記の山行「子の権現～竹寺」は、リーダーの都合により中止になりました。

定例山行計画		子の権現～竹寺 (630m～492m)		リーダー:本田 グレード:1A	
月 日	2025 年 12 月 27 日(土) 日帰り				
山 域	奥武蔵		日の出日の入りなど		
目 的	年末の寺巡りと竹笹そば御膳				
費 用	約 5000 円		交通機関		J R ・ 西武池袋線 ・ バス
行 程	我孫子 5:42⇒日暮里⇒池袋 6:33/7:02 (西武池袋線)⇒飯能 7:51/51 →西吾野 8:22/40⇒分岐⇒分岐 314m⇒分岐 514m⇒子の権現寺 10:30⇒愛宕山分岐⇒豆口峠⇒竹寺 12:30 (お蕎麦御膳・竹庭散策) 14:00⇒分岐⇒小殿バス停 15:27 (バス) →飯能 16:23/36⇒池袋 17:26/41⇒日暮里⇒我孫子 18:30 * 小殿バス時間: 14:26, 14:57, 15:57, 16:01, 16:29 <歩行時間 4 時間半>				
個人装備	日帰り装備一式				
メ モ	* 子の権現寺は足の供養を祈願します。(廃棄する靴などを持参しても可) * 竹寺の境内は竹林の庭を散策できます(夜間は竹の灯籠が足元を照らし、幻想的) * 竹寺にて竹笹そば膳又はうどん膳(山菜天ぷら 3 品・山菜惣菜付) 約 1,650 円 他は甘味(竹笹ようかん・牛頭様だんご・抹茶ぜんざい) ¥400～800-くらいであります 人数は 10 名くらいで予約します。竹寺 Tel 042-977-0108 雨天中止 (前々日連絡)				

準定例山行計画				リーダー:高橋芳 グレード:1A	
新春 手賀沼一周 ウォーキング (20 k m)					
月 日		2026 年 1 月 4 日(日) 日帰り			
山 域		我孫子・柏	日の出日の入りなど	6 : 51/16 : 39	
目 的		新春の手賀沼を歩き、地域の自然の素晴らしを共有する			
費 用		約 0 円	交通機関	自家用車 自転車 徒歩 バス	
行 程		鳥博物館前駐車場 8 : 30 集合⇒時計回りに手賀沼を歩く⇒沼南道の駅 軽昼食⇒ふるさと公園⇒手賀沼公園⇒鳥博物館前駐車場 13 : 30 頃 ＜歩行時間： 5 時間 ＞			
個人装備		ハイキング一式 靴はスニーカーで参加下さい			
メ モ		どこから参加されてもどこで帰っても自由です。 ワンちゃんとお散歩、車いす、ベビーカーを押してのご参加も歓迎します。 1 年の計を手賀沼歩きで立てましょう。 ご家族、お孫さん、友人・知人、どなたでもお誘い下さい。皆様のご参加を心よりお待ちしております。 会員の事故・ケガは基金の対象となります。（山行申し込みは記入ください）			

定例山行計画		鋸山 (329.1m)		リーダー:高橋芳 グレード:1A
月 日	2026 年 1 月 11 日(日) 日帰り 雨天の場合は 1 月 17 日 (土) に順延します。			
山 域	房総	日の出日の入りなど	6 : 50 / 16 : 45	
目 的	信仰と産業遺産の山を歩く			
費 用	約 3,700 円 (お出かけパス+差額) ジパングクラブは 2800 円	交通機関	JR	
行 程	① 我孫子 5 : 49→新松戸 6:03→南船橋 6 : 36→蘇我 6:56/7 : 09→上総湊 8 : 08/8 : 09→浜金谷 8 : 18→裏参道→鋸山→三角点 (329.1m) ⇒地獄のぞき⇒大仏・日本寺⇒保田⇄ばんや ② 我孫子 5 ; 4 9→新松戸→西船橋→千葉 7 : 01→上総湊→浜金谷 ③ 我孫子 5 : 35→成田→千葉 7 : 01→上総湊→浜金谷 8 : 18 ④ 東武柏→東武船橋・JR 船橋→千葉 7 : 01 帰路 保田 15 : 01 15 : 57 その他有料特急もあり < 歩行時間 : 4 時間 >			
個人装備	ハイキング一式			
メ モ	日本近代化を支えた産業遺産の山 千葉県の誇る 鋸山に登ります。 聖武天皇の命により 725 年 行基が開山したといわれる日本寺と石仏を拝観 (700 円) します。 道すがらのスイセンを楽しみながら歩きます。保田から 15 分まだ歩くことができたなら保田漁港直営の「ばんや」で朝採れ寿司の下山めしで締めくくります。 * どなたでもご参加ください。			

準定例山行計画		飯縄山 (1947m)		リーダー:鈴木忠 グレード:2 B
月 日	2026 年 1 月 15 日(木) 日帰り			
山 域	北信	日の出日の入りなど	日出 6:59 日の入 16:54	
目 的	雪山を楽しむ			
費 用	約 10,000 円	交通機関	マイカー	
行 程	我孫子 → 飯縄山登山口駐車場 ⇒ 一ノ鳥居登山口駐車場 ⇒ 駒つなぎの場 ⇒ 飯縄山 ⇒ 駒つなぎの場 ⇒ 一ノ鳥居登山口駐車場 ⇒ 飯縄山登山口駐車場 ＜歩行時間 4:50 距離 7.7km 登り 842m 下り 842m＞			
個人装備	雪山日帰り装備一式、アイゼン 10 本刃以上、ワカン又はスノーシュー、ツェルト、ストック			
メ モ	荒天の場合は中止。 雪の状態等により 13 時に頂上に着かないときは引き返す。 天気が良ければ北アルプス、八ヶ岳、妙高山、火打山などの大展望の稜線歩きができます。			

定例山行計画		北八ヶ岳（茶臼山～縞枯山） (2384m～2403m)		リーダー:村越 グレード:2B
月 日	2026 年 2 月 13 日(金)～ 14 日(土) 1 泊 2 日 小屋泊 (荒天中止)			
山 域	八ヶ岳	日の出日の入りなど	日の出 6:36	日の入り 17:26
目 的	雪の八ヶ岳を歩く			
費 用	約 30,000 円（ジパング利用）	交通機関	JR、タクシー、バス	
行 程	1 日目	我孫子 5:31→日暮里 6:00/12→新宿 6:33/7:00→（あずさ 1 号）→茅野 9:07/タクシー→北八ヶ岳ロープウェイ山頂駅 11:00⇒五辻⇒出合いの辻⇒大石峠⇒麦草ヒュッテ 13:30⇔白駒池 15:30 麦草ヒュッテ(泊) < 歩行時間：4 時間 >		
	2 日目	山小屋 8:00⇒大石峠⇒展望台⇒縞枯山⇒雨池分岐⇒山頂駅 12:30→北八ヶ岳ロープウェイ山麓駅(レストランで昼食・買い物等)バス 14:55→茅野 15:47/16:20(あずさ 44 号)→新宿 18:45/50→日暮里→我孫子 < 歩行時間：3 時間 30 分 >		
個人装備	雪山装備（雪山用ストック、アイゼン 6 本歯以上、サングラス、手袋等）、防寒具（あれば）スノーシューOR わかん			
メ モ	・雪山の入門編です。 ・天候によってはコースの日程を入れ替えます。強風が吹く場合はコースを変更して平面を歩きます。			

準定例山行計画		守門岳 (1537m)		リーダー:鈴木忠 グレード:3 C
月 日	2026 年 2 月 20 日(金) 日帰り			
山 域	越後	日の出日の入りなど	日出 6:27 日の入 17:28	
目 的	東洋一と称される大雪庇を観る			
費 用	約 10,000 円	交通機関	マイカー	
行 程	我孫子 → 二口登山口手前除雪終了地点 ⇒ 長峰 ⇒ 保久礼小屋 ⇒ 大岳 ⇒ 青雲岳 ⇒ 守門岳(袴岳)⇒ 藤平山 ⇒ 大池登山口 ⇒ 除雪終了地点 ＜歩行時間 8:40 距離 17.5km 登り 1450m 下り 1450m＞			
個人装備	雪山日帰り装備一式、アイゼン 10 本刃以上、ワカン又はスノーシュー、ツェルト			
メ モ	前日の夕方我孫子を出発、道の駅ゆのたにで仮眠。除雪最終地点近くに駐車して 5 時には出発 荒天の場合は中止、雪の状態等により 12 時に大岳に着かないときは引き返す。 雪山経験があり、無積雪期標準ルートタイムで歩ける方の参加を求めます。			

定例山行報告

定例山行報告(公開登山)		御岳山 (929m)		リーダー:富井・小林 グレード:1A	
月 日	2025 年 10 月 19 日 (日) 日帰り				
山 域	奥多摩	日の出日の入りなど	日の出 05:45/日の入り 17:45		
目 的	開運・パワースポットの山を楽しむ				
費 用	約 5,000 円 ※反省会費含まない	交通機関	JR・路線バス・ケーブルカー		
行 程	<A班>※七代の滝コース 1. 我孫子駅5:41→新松戸駅→西国分寺駅→立川駅7:15(快速おきたま1号)→青梅駅始発7:49(快速おきたま81号)→8:06御嶽駅 ※又は、青梅駅始発8:01→8:25御嶽駅 2. 我孫子駅5:31→日暮里駅→東京駅始発6:31(快速おきたま1号)→青梅駅始発7:49(快速おきたま81号)→8:06御嶽駅 ※又は、青梅駅始発8:01→8:25御嶽駅 御嶽駅集合8:30→バス停8:38→8:48滝本駅8:58→9:04御岳山駅(御岳平)9:20→9:30御師集落10:00⇒10:40ロックガーデン休憩所10:45⇒11:05天狗岩⇒11:15七代の滝⇒11:50長尾平(昼食)13:00⇒13:20山頂&開運スポット巡り⇒14:00御岳山駅14:18→14:24滝本駅→バス停14:30→14:38御嶽駅 ※御嶽駅解散 <歩行時間約4:00>				
	<B・C・D班>※迂回路コース 1. 我孫子駅5:41→新松戸駅→西国分寺駅→立川駅7:15(快速おきたま1号)→青梅駅始発7:49(快速おきたま81号)→8:06御嶽駅 ※又は、青梅駅始発8:01→8:25御嶽駅 2. 我孫子駅5:31→日暮里駅→東京駅始発6:31(快速おきたま1号)→青梅駅始発7:49(快速おきたま81号)→8:06御嶽駅 ※又は、青梅駅始発8:01→8:25御嶽駅 御嶽駅集合8:30→バス停8:38→8:48滝本駅8:58→9:04御岳山駅(御岳平)9:15⇒9:30御師集落10:00⇒10:52ロックガーデン休憩所10:57⇒11:45天狗岩⇒迂回路⇒12:15長尾平(昼食)13:00⇒13:20山頂&開運スポット巡り⇒14:00御岳山駅14:18→14:24滝本駅→バス停14:30→14:38御嶽駅 ※御嶽駅解散 <歩行時間約4:00>				
ル ー ト 状 況	登山道は整備されていて歩きやすく、トイレや休憩所が多いハイキングコース				
参 加 者	A 班:篠塚、新谷、佐藤(清)、秋山、鈴木(忠)、田村、朔晦(タチゴリ)(ゲスト) B 班:富井、村松、村越、藤崎、奈桐、鈴木(利)、北角、清水(ゲスト)、池川(ゲスト) C 班:小林、水野、大賀、鈴木(真)、吉川、山口、広瀬(ゲスト)、鈴木(久)(ゲスト) D 班:佐藤(明)、中村(八)、大平、郷田、小野、山田、喚田(ヨビタ)(ゲスト)、小船(ゲスト) 男 9 名、女 23 名 計 32 名(会員 25 名・ゲスト 7 名)				
メ モ	・公開登山実行員:富井・小林・大平・北角・田村・佐藤(明)・大賀・篠塚 ・実施場所は、実行委員より9ヶ所の提案があり、検討を行い決定した。 ・ゲスト募集は、ホームページ掲載、柏市と我孫子市の広報、柏市と我孫子市内30ヵ所にポスター掲示を行った。 ・人数が多いため、経路を天狗岩から七代の滝コースと迂回路コースの二つに別けて実施。 ・山行計画に開運くじ引きや御師集落探訪、パワースポット巡り、ゲームの企画を含ませた。 ・昼過ぎより雨のためゲームは、中止となった。 ・解散後、反省会を御嶽駅近くの玉川屋で行なう。 ※参加者 22 名 <ゲスト感想> ○山城で散策しやすかったです。また行きたいです。いろいろお世話になりました。有難うございました。今後共宜しく願います。 ○小雨の中の山歩きも楽しいものでした。花や樹木、また神社に纏わるお話などを聞きながらじっくり歩くのも良いものだな、と感じました。岳人あびこの皆様と一緒できた事に感謝いたします。 とても良い経験になりました。ありがとうございました。				

○先日の御岳山登山ではお世話になりました。生憎のすっきりしないお天気でしたが、筑波山を遠望でき、多少の紅葉もあり、天狗岩にも登れ、心地よく過ごさせていただきました。多少の雨は、これまた良しです。一人歩きが多いので、A班の皆様とお話をしながら歩くのはとても楽しかったです。色々な山に行かれている様子が何えとても羨ましく思いました。下山後のお蕎麦屋さん、趣があって素敵でした。そこで食べた鴨汁蕎麦、とてもおいしかったです。澤乃井の生酒も旨かった。時間があればもっと飲みたかったです(笑)また、どこかで皆様とお会いできれば幸甚です。今回はご一緒させていただき、ありがとうございました。

○皆さんが親切にしてくださり、安心して楽しく登山の時間を過ごせました。また、行きの電車も、乗り換えが多く、自分だけでは辿り着かなかったと思います。計画書に往復の電車の事まで記載してくださっていたのと、同じサークルの方々に教えていただいたので、迷わず行く事が出来ました。山においても、開運のくじ引きや、その他にも、道順をはじめ、その時々でスポットなども説明して下さったので、個人の登山では分からない事が分かり、勉強になり、とても楽しめました。トイレの場所も具体的に教えて下さったので、見通しを持って過ごせました。とても充実した貴重な時間を作っていただきありがとうございました！

○この度は、公開登山に参加させていただきありがとうございました。久しぶりの山歩き、加えて日頃の運動不足もあって、行く前は「体力がもつかな。」と心配していましたが、私たちに合わせてのゆっくりの歩調と、要所要所止まって見どころの説明もいれていただいたりで、ほんとに楽しく山歩きできました。会員のみなさんもとても気さくな方たちばかりで、楽しくお話させていただきながらの歩きで、それがさらに楽しさにつながったのだと思います。御岳山からの眺望も素晴らしく、ロックガーデンあたりの苔むす感じとかも感動する景色でした。何よりマイナスイオンをたっぷり浴びて元気をチャージできたようで、疲れているはずの次の日が思ったよりも元気で清々しい気分だったのが驚きです。今まで、山登りは「つらい、苦しい」イメージだったけれど、山登りの魅力を少しおすそ分けしていただけたようです。このような素晴らし気持ちになれたのも、会の方たちが念入りな準備をいただいたからだ感謝しています。ありがとうございました。

御岳山山頂
の神社



天狗岩の鎖登り



ゲスト参加者の皆様(御岳平にて)



七代の滝にて A 班



綾広の滝にて D 班



天狗岩の天狗様

綾広の滝にて C 班



綾広の滝にて B 班



参加者の集合写真(御岳平にて)

定例山行報告		表妙義縦走①（ビビリ岩～背ビレ岩～天狗岳） (1084m)		リーダー:細谷 グレード:2E
月 日	2025 年 10 月 25 日（土）日帰り			
山 域	上毛三山	日の出日の入りなど	日の出 5:11 日の入り 18:13	
目 的	ジャンへの道 表妙義縦走①			
費 用	約 4,000 円(反省会費用は含めない)	交通機関	マイカー	
行 程	我孫子 5:00→道の駅みょうぎ 8:00⇨白雲山登山口 8:09⇨大の字 8:47/9:20⇨見晴 10:00⇨ビビリ岩 10:20⇨大のぞき 11:06⇨天狗岳 12:40⇨タルワキ沢分岐 12:56⇨道の駅みょうぎ 14:45→妙義温泉 16:30→我孫子 20:20 ＜行動時間 6:45 歩行時間 5:00 距離 5.0Km 登り 886m 下り 886m＞			
ルート 状 況	概ね良好 タルワキ沢下降はルートファインディングに注意が必要			
参加者	L 細谷 土田 篠塚 鈴木忠 吉川 男 4 名、女 1 名 計 5 名			
メ モ	曇りで、ガスが多く、稜線より下が濃いガスで覆われており、高度感はまったく感じなかった 妙義神社奥の院先の岩場が一番注意が必要 ここを通過できれば、高度感の恐怖心を除けば、 技術的には問題なく通過できるレベル タルワキ沢を加工する場合、落石、ルートファインディングに注意が必要			



妙義神社にご挨拶して出発



奥の院直後の岩場
(多分ここが一番難しい)



ビビリ岩 余裕？



背ビレ岩_左右が
100m 以上切れ落ちてる



白雲山 あととは降るだけ

定例山行報告				麗人の森（1000m）		リーダー：武内 グレード：2A	
月日	令和7年10月27日（月）						
地域	越後湯沢						
形式	日帰り		地形図	1/25000 越後湯沢			
目的	紅葉のブナ林を歩く。						
費用	約10,000円		交通機関	JR（上越新幹線）、ロープウェイ			
行程	我孫子 5:42→上野 6:15/6:42（たにかわ 401）→越後湯沢 8:02/8:15⇒湯沢高原ロープウェイ 山麓駅 8:30/8:40→山頂駅 8:50/9:10⇒一楠場コース⇒栄太郎峠手前林道と合流 10:35⇒栄太郎峠 10:45⇒麗人の森 10:55⇒ブナ姫 11:20/11:30⇒麗人の森 11:55(昼食)/12:30⇒栄太郎峠 12:50⇒大峰山 13:35⇒スキー場ゲレンデ(青いケシコース) 13:40⇒ロープウェイ山頂駅 14:15/14:20→山麓駅 14:30⇒越後湯沢駅 14:40（解散）→上野→我孫子 18:06 ＜歩行時間： 約4時間30分＞						
ルート状況	一楠場コースは難路(健脚向けの標識あり)。沢を横切る箇所が3カ所あり荒れている。麗人の森からブナ姫へのルートも沢筋の道で荒れていて歩きづらい。						
参加者	武内（L）、北田（SL）秋山、矢野朝、外崎（記録）、中村八（旗）、大畠、田村、矢野貞、村越（やまなみ）石塚、小林安（写真）、田嶋、大賀（救急）、北角（写真）、吉川、飯合（会友） 男4名 女13名 計17名						
	・数日前より雨が続けていたが、天気回復の予報に変わったので山行実施を決めた。 ・ロープウェイを降りアルプの里を抜ける。一楠場コース登山口には健脚向きの標識があり、これから先観光客は立ち入れない領域。 登山口から下りになり、立て続けに3本の沢を横切る。いずれの沢も水量はたいしたことはないが、足場を選んで慎重に渡らねばならない。 ・3本の沢を過ぎると急な登り坂になる。足場の悪い崖のトラバースもあり、濡れた坂道は滑りやすく気が抜けない。高度を上げるにつき、ブナの紅葉が目につくようになり目を楽しませてくれた。 ・一楠場コースを登りきり車道に出た。栄太郎峠まで 300mの道標がある。車道を緩やかに下り栄太郎峠に出た。麗人の森の入り口だ。麗人の森は、戦後に伐採されたブナ林に若木が育った二次林で、巨木はなくまだ若いブナの木がすくすくと天に向かって伸びている。薄日が射すと紅葉したブナの森が金色に輝き、美しい光景が眼前に広がる。 ・麗人の森の道標を通過し、ブナ姫めざしてさらに下る。道は所々流水でえぐられ、あまりの道の悪さに難渋した。 ・ブナ姫は幹回り5m位の巨木。女性5人がゆったりと手を伸ばして取り囲む。大地にしっかりと根を張り、縦横に枝を伸ばしながら天に向かって伸びている。そのたくましさ感動を覚える。 ・麗人の森に戻って昼食。時折、薄日が射し、静かな森の雰囲気を楽しんだ。 ・帰路は当初予定を変更して、一楠場コースを避け、車道をゆくことにした。水が流れて道路の表面をさらい、舗装が完全に剥げて砂利道となっている。						
メモ	・大峰山を越したあたりで展望が開けた。ここで車道を離れ、スキー場ゲレンデ(青いケシコース)を下る。上級者向けゲレンデ（550m）だけあって勾配がきつい。膝と四頭筋が悲鳴を上げた。 ・ゲレンデ下部で、3頭のカモシカが出迎えてくれたが、心配した熊に出会うこともなくロープウェイに乗ることができた。						



麗人の森に行く



栄太郎峠にて



白い木肌が美しい麗人の森↑



ブナ姫



ゲレンデを下る



ブナ姫の前にて

自然保護活動報告				どんぐり散歩 25 手賀の丘周辺		リーダー:小野泰子 グレード:1A	
月 日	2025 年 10 月 31 日(金) 日帰り						
山 域			日の出日の入りなど				
目 的	秋の里山の自然を観察する						
費 用	約 0 円(反省会費用は含めない)		交通機関	徒歩・自転車・車			
行 程	どんぐりの家前集合 9 : 0 0⇒里山歩き⇒昼食⇒里山歩き 解散 1 3 : 2 0 ＜歩行時間：ゆっくり約 4 時間＞						
ルート状況	異常なし						
参加者	L 小野 村越 齊田 石塚 鈴木忠			男 1 名、女 4 名		計 5 名	
メ モ	ドングリ中心に、観察を楽しみました。						



ノハラアザミ



キンラン



(左から)・クサギノ実／イヌシデの実／カラスウリ／オオハナワラビ

準定例山行報告		三頭山 (1531m)		リーダー:矢野 貞子 グレード:2A	
山 域	奥多摩	日の出日の入りなど			
目 的	鶴峠から登る				
費 用	約 5100 円	交通機関	J R バス		
行 程	我孫子 5:39→柏→新松戸→西国分寺→高尾→上野原 7:40/8 : 35→バス→鶴峠 9:45/9:55 ⇒小焼山 11 : 11/22⇒神楽入ノ峰 12:03/12:35⇒三頭山西峰 (1524m) 13:16/28⇒ 三頭山(中央峰 1531m) 13:28/50⇒三頭山 (東峰 1527m) 13:55/14:00⇒鞆口峠 14:55/15:01⇒ 都民の森 15:15/50→バス→武蔵五日市 17:12/17:17→立川→西国分寺→新松戸→我孫子 ＜登り 767m 下り 650m 歩行時間 : 5 時間 21 分 ＞				
ル ー ト 状 況	・ 鶴峠までのバスは土日休日しか運行しない。上野原駅のバス便は悪く、1 時間余り待った。 挙句に鶴峠まで 1 時間 10 分程乗る。 ・ 鶴峠からは落葉が積もる緩やかな登り。 ・ 小焼山へは道標は無いが、ごつごつした岩尾根を登る。 ・ 神楽入ノ峰は広葉樹林の楽しい山道、色づいた木々と緑が入交素晴らしい景色を作っていた				
参加者	矢野貞子、 土田 SL やまなみ、小島洋、千葉 写真、吉川 記録、秋山、北角 救急、鈴木真 男 2 名、女 6 名 計 9 名				
メモ	神楽入ノ峰を越した所でお腹がすいたのでランチ休憩にした。結構風が冷たく比較的風のない場所を選んで休憩をした。 三頭山の三つの頭を回って下山した。 中央峰の近くにベンチがあったのでコーヒータイムにした。				



こっち向いて



三頭山西方頂上



紅葉

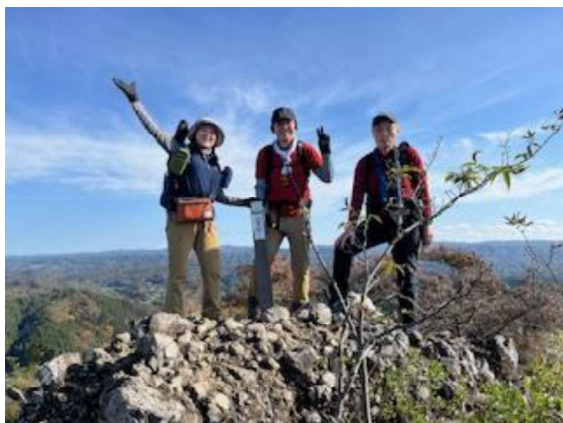


秋山さん珈琲タイム

準定例山行報告			生瀬富士 (406m)		リーダー:矢野貞/提案 鈴木真 グレード:1B	
山 域	茨城		日の出日の入りなど		6 : 09/16 : 34	
目 的	袋田の滝を上から眺める					
費 用	約 4000 円		交通機関		自家用車	
行 程	我孫子駅 5:30→常磐自動車道→那珂 IC→国道 118 号→県道 324 号→袋田の滝駐車場 8:00/8:15⇒生瀬富士 9:10/20⇒茨城のジャンダルム 9:35/40⇒生瀬富士 10:00⇒ 立神山 10:15/20⇒11:35 滝見物、食事/12:00⇒袋田の滝入口 12:40 (アップパイ食) ⇒ 袋田の滝駐車場 13:10⇒リンゴ園/13:45⇒我孫子 17:00 ＜行動時間 4 時間半 歩行時間 3 時間 30 分 登り 5 8 2 m 下り 5 7 7 m 5.1 km＞					
ル ー ト 状 況	生瀬富士の頂上直下は岩場、また立神山方面はロープある急な下りがある。 生瀬滝上部では登り下りある登山道で一部滑りやすい所があるので注意。途中に袋田の滝を 眼下に望める見晴台がある。 沢を渡る用にボランティアより長靴を置いてくれてある。今回は比較的水量が少なく岩を辿 り渡ることが出来た。 生瀬滝上部まで行き、滝を眺めてきました。					
参 加 者	矢野貞 L、村越 SL、鈴木利運転、土田運転、田嶋会計、北角写真、田村記録、 秋山救急、鈴木真やまなみ 男 3 名、女 6 名 計 9 名					
メ モ	茨木のジャンダルムの突端まで皆で行くことが出来ました。 良い天気で、歩を進める度に綺麗！と歓声があがる紅葉を楽しめました。 山行の締めくくりはアップパイ！美味しかったです。 昼休憩時に庭先を貸してくれた方の推薦の、生瀬リンゴ園によって帰ってきました。					



頂上直下



イエーイ！



茨城ジャンダルム



生瀬富士頂上



綺麗だね



生瀬滝全貌

定例山行報告			
第24回ウイークデイハイク『低いやまあいの道』軍荼利山（73m）			1A
			リーダー 小島洋
月 日	2025年11月10日（月） 日帰り		
山 域		地形図	
目 的	千葉県勤労山岳連盟の親睦		
費 用	約3,000円	交通機関	JR・東武線
行 程	我孫子駅 5:42→柏 5:46/59（東武線）→船橋→千葉→上総一ノ宮 7:58/8:03→東浪見 8:07 東浪見駅 8:20⇒軍荼利山鳥居 8:35（写真撮影）⇒軍荼利山頂 9:00⇒洞庭湖 9:25⇒いこいの森（昼食）10:30~11:25⇒望洋公園（写真撮影）12:45~12:55⇒上総一ノ宮駅 13:10（解散）→玉前神社（任意）→千葉→船橋→柏→我孫子 歩程時間 5時間（休憩時間を含む）		
ルート状況	・関東ふれあいの道14番を逆に東浪見から上総一ノ宮にハイキングしました。		
参加者	(L) 小島洋 (SL) 北田 外崎（やまなみ）斎田（記録）小野（旗）大賀（写真） 男子1名 女性5名 計6名		
メモ	・千葉県連参加者 26名 ・お天気に恵まれ、小春日和を思わせる日で、街歩きを楽しみました。 ・軍荼利山を登るには東浪見寺参道の約200段を登り切り、（軍荼利山の文字が屋根に書かれた東浪見寺の仁王門が現れる。太平洋を見下す東浪見寺のご本尊は軍砂利明王という海の神様）を本堂左手の40mほどのピークである。昨日雨のためと急な登りのため、慎重を期しました。 ・この地域は天然ガスが湧き出るので採掘井戸がありました。 ・望洋公園から街が一望でき、海が広がって雄大な景色を楽しみました。 ・小野博士にミツバアケビ、千日草、トキリコメ、クサギ、テイカズラ、シロダモなど植物の名前を教えてくださいました。		



軍荼利鳥居(集合写真)



軍荼利山頂上



トキリマメ



クサギ



シロダモ

定例山行報告		表妙義縦走②（鷹戻し～背ビレ岩～東岳～中ノ岳） （東岳 1086m～中ノ岳 1073m）		リーダー：細谷 グレード：2E
月 日	2025 年 11 月 15 日（土）日帰り			
山 域	上毛三山	日の出日の入りなど	日の出 6:08 日の入り 16:50	
目 的	ジャンへの道 表妙義縦走②			
費 用	約 5,000 円(反省会費用は含めない)	交通機関	マイカー	
行 程	我孫子 5:00→中之岳神社前駐車場 7:20/7:38⇨第一石門 7:42 ⇨第二石門 7:53⇨第四石門 8:15⇨黒滝 8:53⇨堀切 9:14⇨鷹戻し 9:52⇨二段ルンゼ 10:45⇨東岳 11:54⇨中ノ岳 12:20⇨(途中昼食 30分)⇨中之岳前駐車場 14:10/14:30→(途中入浴・夕食)→我孫子 19:30 <行動時間 6:45 歩行時間 5:00 距離 5.0Km 登り 886m 下り 886m>			
ルート 状 況	概ね良好 鷹戻しは岩がかなりすり減っており注意が必要			
参加者	L 細谷 千葉 土田 鈴木忠 篠塚 男 4 名、女 1 名 計 5 名			
メ モ	想像より登山者が少なく、鷹戻し、二段ルンゼ共に渋滞はなし（当パーティーが渋滞の原因となってしまった） 鷹戻しは難易度のレベルがビビリ岩・背ビレ岩とは異なるレベル 二段ルンゼは二段まとめて 50m ロープ 1 本で下降可能 稜線上は鷹戻し先以外、昼食を食べられるスペースは無かった			



今回歩いた稜線の全景



鷹戻し終了点



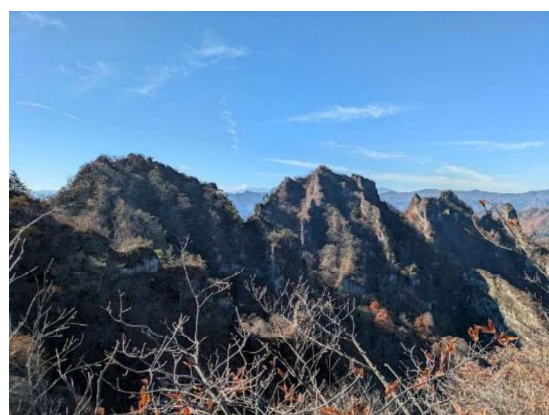
鷹戻し全景



中之岳神社手前にて_全員生還



二段ルンゼ_高低差25m(下は見えません)



表妙義縦走①で歩いた稜線

定例山行報告		高畑山～倉岳山 (982m～990m)		リーダー:田嶋まり グレード:2B	
月 日	2025 年 11 月 22 日(土) 日帰り				
山 域	中央線沿線	日の出日の入りなど	6:26 / 16:33		
目 的	晩秋の紅葉の2座を楽しむ				
費 用	約 3,000 円	交通機関	JR		
行 程	我孫子 5:32 →新松戸 5:46/50 →西国分寺 6:47/55 →高尾 7:21/24→鳥沢 8:02 /20⇒小篠貯水池 9:03⇒分岐 9:28⇒高畑山 10:50/55⇒天神山（昼食）11:30/55⇒穴路峠 12:01 ⇒倉岳山 12:30/45⇒立野峠 13:28⇒林道出合い 14:40⇒梁川駅 14:45/15:06→西国分寺 16:05/15→新松戸 17:15→反省会→我孫子 19:32 ＜歩行時間：約5時間15分＞				
ルート 状 況	道標はしっかりあるが、落ち葉が多く、ルートに迷う箇所が多数あり。 急登が多く、落ち葉で滑り安い。落ち葉に岩や木の根等が隠れているので、下りは特に注意した方が 良い。落ち葉がかなり積もっていて、踏み跡がわかりにくく苦労する場面もあった。下山時は 何度も小さい沢の徒渉がある。				
参加者	田嶋(L)、土田(SL)、小林(写真)、藤崎(医療)、山田(旗)、矢野朝(記録)、佐藤清、北田、北角、秋山 男5名、女5名 計10名				
メ モ	・高畑山への分岐を過ぎると急なジグザグ道が始まり、両座とも山頂直下はかなり急登だ。 ・高畑山から倉岳山までは最初はかなり下るが、概ね広く気持ちのよい尾根道で紅葉を満喫しながら歩いた。 ・2座とも秀麗富嶽十二景に入っているが山頂からの富士山は雲に邪魔されて一部しか見えなかった。 ・下見に行ったときに熊の形跡があり、過去にも熊の目撃情報があったので注意して歩いた。 ・3連休の初日だったが、他の登山者は少なく、お天気に恵まれ晩秋の気持ちのよい登山を楽しめた。				



うっとり♥



倉岳山山頂にて



落ち葉の絨毯



真っ赤っか



滑らないよう気をつけて



見事な黄葉

自然保護活動報告 第 20 回クリーンハイク+どんぐり散歩 26 手賀の丘周辺				リーダー:小野 グレード:1A	
月 日	2025 年 11 月 23 日(日) 日帰り				
山 域		日の出日の入りなど			
目 的	身近な自然に親しみ、環境に関心を持ち、美化に協力する。 今回は特定外来種:ナガエツルノゲイトウ・アレチウリ 2 種の除去活動も実施する。				
費 用	約 0 円(反省会費用は含めない)		交通機関	徒歩・自転車・車	
行 程	どんぐりの家前集合 9 : 0 0⇒里山歩き⇒昼食⇒里山歩き 解散 1 3 : 4 5 ＜歩行時間: ゆっくり約 4 時間＞				
ルート 状 況	異常なし				
参加者	中村八・斎田・石塚: SL 記録・藤家・佐藤清・飯塚・千葉・高橋・矢野裕・村越: 写真 ・北田・小林・白崎・北角・矢野貞・田村・小野: L 男 3 名、女 1 4 名 計 1 7 名				
メ モ	特定外来生物ナガエツルノゲイトウ・アレチウリの除去活動に取り組んだ。アレチウリは 1 年草なので地中に根は残らない。種を取り去れば良い。しかし、ナガエツルノゲイトウは多年草で地中に根茎が残り暖かくなると地上に出てくる。一度に除去できるような相手ではない。参加者の皆さん、しゃがんでスコップでナガエツルノゲイトウ相手に大格闘・ご苦労いただいた。アレチウリも然り。伸び放題のツルを引っ張り、引き寄せ、まだ熟していない実や蔓を袋に詰め込みました。青いゴミ袋 1 1 袋になりました。有難うございました。 ゴミ記録 缶: 3.7Kg 瓶: 1.8Kg 可燃ゴミ: 13.9Kg ペットボトル: 3.3Kg その他ゴミ: 2.1Kg 特定外来種ナガエツルノゲイトウ+アレチウリ: 57.3Kg 11 袋ものゴミ袋になった。				





ナガエツルノゲイトウとアレチウリ
を詰め込んだビニールの山



ムラサキシキブ:果実



カラスウリ・果実:雌株



ウスタビガのメスの成虫
生きていて羽などが傷んでいない
個体に出会えるのはとてもラッキー

運営委員会・山行部会議議事録

令和7年度 運営委員会(第9回) 議事録

令和7年11月18日(火)

1. 行事予定 (令和7年12月～令和8年2月) (巻末に掲載)

2. 各部より

《会長》*先週「事故対策講習会」がありました。熊、害虫対策では今話題の熊について、かがり火山の会では会でスプレーを購入。マダニをとるリムーバー、破傷風の予防接種、ハチのアナフィラキシー用の腿に自分で注射を打つ補助治療薬エキペン等と色々あり、会でも検討してもよいのでは。

《副会長》*「山と溪谷」の本に、日本山岳団体120周年記念事業として山岳古道を見直し歩くという企画が載っています。先週辺りから自分も目覚め歴史的な山城を歩くのもいいなと思った。
(北田)

《総務部》*2月の定例集会は会場の関係で日にちを変更し、2日(月)にいつもの我孫子北近隣センター並木本館で行うことになりました。

*2月15日の拡大運営委員会の会場は天王台北近隣センターになります。

*我孫子市在住の男性から入会希望の連絡があり、12月の定例集会時に面談を行う予定です。

《山行部》*特になし

《会計部》*特になし

《装備部》*特になし

《会報部》*特になし

《県連》*県連に報告する当会の会員数は、年度末までにまだ変動する可能性があるため、男23名、女36名、計59名で報告します。

加盟会状況調査票の記入を山行部と総務部でお願いします。

11/15 事故対策講習会3名参加。12/5「一生筋トレ」の参加をお願いします。

《その他》*Googleアカウントの取得に関して、取得後のGoogleのサービス(Googleグループ、Googleドライブ、Googleフォト)に関して白崎会長より説明があり、意見交換を行いました。

*広報あびこ令和8年1月16日号に会員募集の記事の申し込みをしました。

12月定例集会所会	室崎宏治さん	やまたん原稿 締切り・担当	12月号	11月25日(火) 中村育子さん
			1月号	12月25日(木) 鈴木利幸さん

北田、矢野裕、室崎、白崎、矢野貞、細谷、佐藤清、武内、大畠、秋山、千葉、田嶋、小林、土田、一氏、中村八、藤家、中村育、松下、高橋芳、郷田、齊田、外崎、鈴木忠、飯塚、大賀
(運営委員26名)

30 期 第 9 回山行部会レジメ

2025/11/18（火）19：00～

1. 山行部より

三国峠を歩いてきました。ここは、三つの「みち」が交差するところです。三国トンネル手前に駐車し、中部北陸自然歩道の E-1”上州路三国峠のみち”（三国トンネル～峠～永井宿）と上信越自然歩道（法師温泉～峠～三国山～平標山）を峠に進みます。手前で旧三国街道（高崎～寺泊、群馬の永井宿～新潟の浅貝宿）に出ます。峠からは、木道の多い急登を三国山(1636m)へ登りました。途中はかつてニッコウキスゲの大群生地だったそうですがシカの食害で笹原になっていました。頂上手前のガレ場には古い木道が無残に放置され、新しい木道が設置されていました。峠に戻り、旧三国街道を歩いて車に戻りました。旧街道は 400 年の歴史を感じさせる落ち着いた道でした。自然歩道は、環境省が計画し国及び都道府県が整備して進め、総延長は約 28000km に及びます。（中部北陸自然歩道は H7 から整備 H13 に完成）国の補助金で道標の設置や木道工事、刈り払いなど、登山道の維持整備が行われています。ここ上信越地方は豪雪地帯ですので登山道の維持管理はたいへんな困難をともなうと思われます。

小町山に登りました。ここは地元の有志が約 1 年かけて里山を切り開き、本格的なハイキングコースを整備したところです。ユニークな手作り感たっぷりの標識が目を引きました。

（山行部長）

2. 山行計画（12 月～1 月）（巻末に掲載）

3. 教育研修

【机上研修】

日 程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
12 月 2 日	新人	定例集会	山の天気を予測する	室崎	
12 月 2 日	全員	定例集会	ネパールを旅して	小林隆	
1 月 6 日	新人	定例集会	テント生活の基本	鈴木忠	
1 月 6 日	全員	定例集会	雪山を楽しむ（北八ツ岳・庵滝）	村越／千葉	

【実技研修】

日 程	山名	対象者	研修内容	担当講師
12 月	入笠山	参加者	クリスマス山行	教育研修担 外崎
12 月	子ノ権現～竹寺	参加者	晩秋の低山尾根と寺参り	本田
1 月	鋸山	参加者	産業遺産の山	高橋芳

4. 山行報告

山 名	参加者数		山行 NO 1379	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					

10/19（日） 御岳山	25	7	1379	富井	鈴木利、鈴木真、鈴木忠、小野	無し	公開登山
10/25（土） 表妙義縦走①	5		1380	吉川	鈴木忠	無し	
10/26（日） 大菩薩嶺			中止				天候不良のために中止
10/26（日） 三舟山			中止				天候不良のために中止
10/27（月） 麗人の森	16	1	1381	村越	小林北角	無し	往路のルート変更
10/31（金）どんぐり散歩 25 手賀の丘	5				村越	無し	
11/ 1（土） 三頭山	8		1382	土田	千葉	無し	
11/ 2（日） 磐梯山			中止				天候不良のために中止
11/ 8（土） 生瀬富士	9		1383	鈴木真	北角	無し	天候不良のために日程変更 11/9⇒11/8
11/10（月）ウィークデイハイイク	6		1384	外崎	大賀	無し	
11/15（土） 表妙義縦走②	5		1385	篠塚	鈴木忠	無し	渋滞対応と鷹戻しに疲労の少ない状態に入るためにルート変更

5. その他

①30 周年記念山行アンケート集計について

集計の結果、形態は集中登山、時期は 10 月が多かったので、これを基本として具体的な場所などを細谷さんを中心に山行部で検討し、提案する。

②来期山行希望調査について

30 周年記念山行の時期 10 月を考慮して 12/2 の定例会で提出してください。欠席の人は山行部にメールで提出してください。

③来期新リーダーの推薦について

12 月の山行部会で新リーダーを推薦してもらい、山行部長が本人に受諾の意思確認をおこなう。

現リーダーの辞退についても 12 月の山行部会で申出る。但し、本人が体力等の理由で辞退を考えている場合でも、これまでの経験を活かした活動ができることも考えてほしい。

④来期新人歓迎山行について

4 月の第 1 週日曜に裏筑波の山行と今年度と同じ県立中央青年の家での B B Q を実施予定。実行委員の補佐として今年の実行委員の秋山さんと次々回の実行委員をお願いする。

（リーダー）高橋芳 大畠 武内 千葉 矢野貞 本田 矢野裕 村越 大平 北田 石塚 小林安 田嶋 佐藤清
森岡 松下 白崎 土田 小山 中村育 小島洋 小野 大賀 小島徹 飯塚 秋山 富井 鈴木忠
千葉 齊田 北角 （欠）外崎 佐藤健 藤家 北川 矢野朝 細谷 吉川 新谷 室崎 一氏

講師：高橋 重 様

＊皆さんから感想を送っていただきましたので紹介します。

○花のように見えるが実は葉っぱだったり、花びらではなくてガクだったり、きれいな写真とともに説明いただきとても分かりやすかったです。講師の長年に渡る山歴と研究が凝縮された研修と思いました。

○講師の高山植物に関する知識の深さ、探求心の強さには毎回感心させられる。花の名前さえよく覚えられずに済ませてしまう自分を反省し、貴重な話を思い返しなが、これからの登山にいかしていきたい。

○若い頃には、草花を愛でる余裕も関心もなく登っていたものですが、年齢とともにゆっくり歩くことで足元の草花に目がいくようになりました。キンバイとキンポウゲの花はよく似ており、区別がつかせませんでした。が、「葉を見ること」と教えて頂きました。また次回もお願いしたいです。

○重さんの山や植物への熱い思いが伝わってきました。じっくりと植物観察しながらのお花見登山を私もやってみたいと思います。なかなか花を見て葉を見て分類して、というわけにはいきませんが、山の楽しさの広がりを感じました。さぞこの研修に備えてご準備が大変だったであろうと感謝いたします。

○高山植物の写真？内容をよく読まずにスマホにためた写真を送ってしまいました。一つ一つ解説して頂き高山植物の奥深さを勉強しました。花が持つ物語などの知識が増え、歩く楽しみも増えました。

○研修で紹介された高山植物の中には一度も見たことのない花もあって、実際に山に登った時に出会えたら感動するだろうなあ！と思いながら見せていただきました。似た花を見たことがあっても、違う種類だったり微妙に違う花だったり・・・調べていくことの難しさも感じました。実際に、山行で同行した方から名前を教えてください、次に見つけた時には「なんだったっけかなあ」と思い出せなかったり・・・でも、高山植物を紹介していただけるのはとてもありがたいです。この次はまた、重さんの見つけた海外の高山植物を見せていただきたいと思います。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。



○今回の研修はとても興味深かったです。写真を提供された方々の質問・疑問は、高橋重さんに説明していただくのにうってつけでした。写真を見ながらの詳細な説明に身を乗り出していました。例えばシナノキンバイとミヤマキンバイ。登山道で「それは○○キンバイ」と教えてもらおうと、そうかと思ってそのまま通り過ぎていました。今回、その二種の画像を拡大したり、違う角度から見たり。「花だけでなく、葉もよく見る」「よく観察する」。たくさんさんのスライドを用意され、諸準備いただいたことに感謝申し上げます。

○高山植物のお話をありがとうございます。登るのが精いっぱいになかなかお花に目を向けられませんが、山で見かける可憐なお花は、疲れを癒してくれます。よく目にする有名なお花の名前は少しわかりますが、ほとんどはわかりません。お話のあったシナノキンバイ、ミヤマキンバイ、ミヤマキンポウゲなどはごちゃごちゃです。「がく」についてのお話があり、お花を見分けるヒントになった気がします。もう少しお花に目を向けて山行を楽しみたいと思いました。ありがとうございました。

○植物に無知な者の質問に、丁寧に答えてくださって本当に感謝しています。ナナカマドの葉の違い、シナノキンバイのガク、オトギリソウの名前の由来・・・興味深いお話ばかりでした。ちらっと見せてくださったヒマラヤの写真を、もっと拝見したいと思いました。ゆっくりお話しいただける機会があったら嬉しいです。

1. 行事予定（令和7年12月～令和8年2月）

	月	日	行 事	場 所	備 考
	12月	2（火）	定例集会	アビスタミニホール	19:00～20:50
		16（火）	運営委員会＋山行部会	市民プラザ☆	19:00～20:50
	1月	6（火）	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館☆	19:00～20:50
		20（火）	運営委員会＋山行部会	市民プラザ☆	19:00～20:50
	2月	2（月）	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館☆	19:00～20:50
		15（日）	入会説明会 拡大運営委員会＋山行部会	天王台北近隣センター	11:00～12:00 13:00～17:00
県連	12月	18（木）	理事会	船橋市西部公民館	19:00～21:00

☆は「やまなみの会」で申し込み

2. 山行計画（12月～1月）

日 程	分	山 名	山 域	L/企画者	G	備考（目的）
12/6 （土）	定	金時山～明神が岳	箱根	小林	2B	富士山と箱根の展望 【募集済み】
12/13 （土）	定	陣馬山	奥多摩	小島徹	2A	白馬の像が立つ頂きからの大展望 【募集済み】
12/19- 20 （金～土）	定	入笠山	長野山梨県境	外崎	1A	アイゼンワーク 山小屋でクリスマス会を行う 【募集済み】
12/27 （土）	定	子ノ権現～竹寺	奥武蔵	本田	2A	晩秋の低山尾根と寺巡り
1/4 （日）	準定	手賀沼	我孫子・柏	高橋芳	1A	新春の手賀沼を歩き、地域の自然の素晴らしさを共有する
1/11 （日）	定	鋸山	房総	高橋芳	1A	信仰と産業遺産の山を歩く
1月	定		千葉	小島洋	1A	県連ロングハイク
1/15 （木）	準定	飯縄山	北信	鈴木忠	2B	雪山を楽しむ
2/13-14 （金～土）	定	北八ヶ岳（茶臼山～縞枯山）	八ヶ岳	村越	2B	雪の八ヶ岳を歩く
2/20 （金）	準定	守門岳	越後	鈴木忠	3C	東洋一と称される大雪庇を観る

3 山行報告書の提出先：gaku.abi01@gmail.com（会報部メールアドレス）